

業 務 等 質 問 (回 答) 書

提出日： 3年 8月 23日

発注機関名	上田地域振興局環境課	公 告 日	3年 7月 20日
業 務 名 業務箇所名	令和3年度「ゼロカーボンシンポジウム in 信州上田」企画・運営業務 未定		
質 問 内 容	<p>コロナ禍での開催ということで実際の会場を使つてのリアル開催ができない場合は代替案としてハイブリッドもしくは完全オンラインでの開催が想定されます。説明会の際にリアルとオンライン両方を想定しての提案との説明がありましたが、リアル開催とオンラインでは費用面、運営面等において仕様がかかなり異なりますので同一の企画提案に2パターンを想定して盛り込むことは難しいです。この情勢下では実現性の高い方法での開催が望ましいと考え、ハイブリッド開催もしくはオンラインでの開催での提案をさせていただくことは可能でしょうか。</p>		

回答日： 3年 8月 25日

回 答	<p>可能です。現在の新型コロナウイルス感染症の拡大及び今後さらなる感染拡大等やむを得ない事由が生じる可能性を鑑み、ハイブリッド（オンラインとリアルの併用）開催のみ、あるいはオンライン開催のみのご提案をいただくことで支障ありません。</p> <p>必ずしもリアル開催とオンラインを活用した開催の2パターンをご提案いただく必要はなく、シンポジウムの開催や集客、アンケート調査等、委託業務の確実な遂行を担保しつつ、より実現性が高い開催方法での企画提案をお願いします。</p> <p>ただし、仕様書に記載のとおり、委託業者決定後に、天災地変、新型コロナウイルス感染症その他やむを得ない事由により、本シンポジウムの開催方法に疑義が生じた場合、委託書と受託者で協議の上、契約内容を変更する可能性があることをご了承ください。</p>
-----	--